

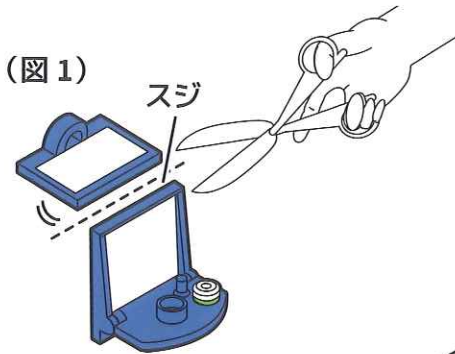
# 「カバー付きブレーカー」や「重り玉が落下する際に障害となる棚がある場合」等にも対応

## 【カバー付きブレーカーの設置方法】

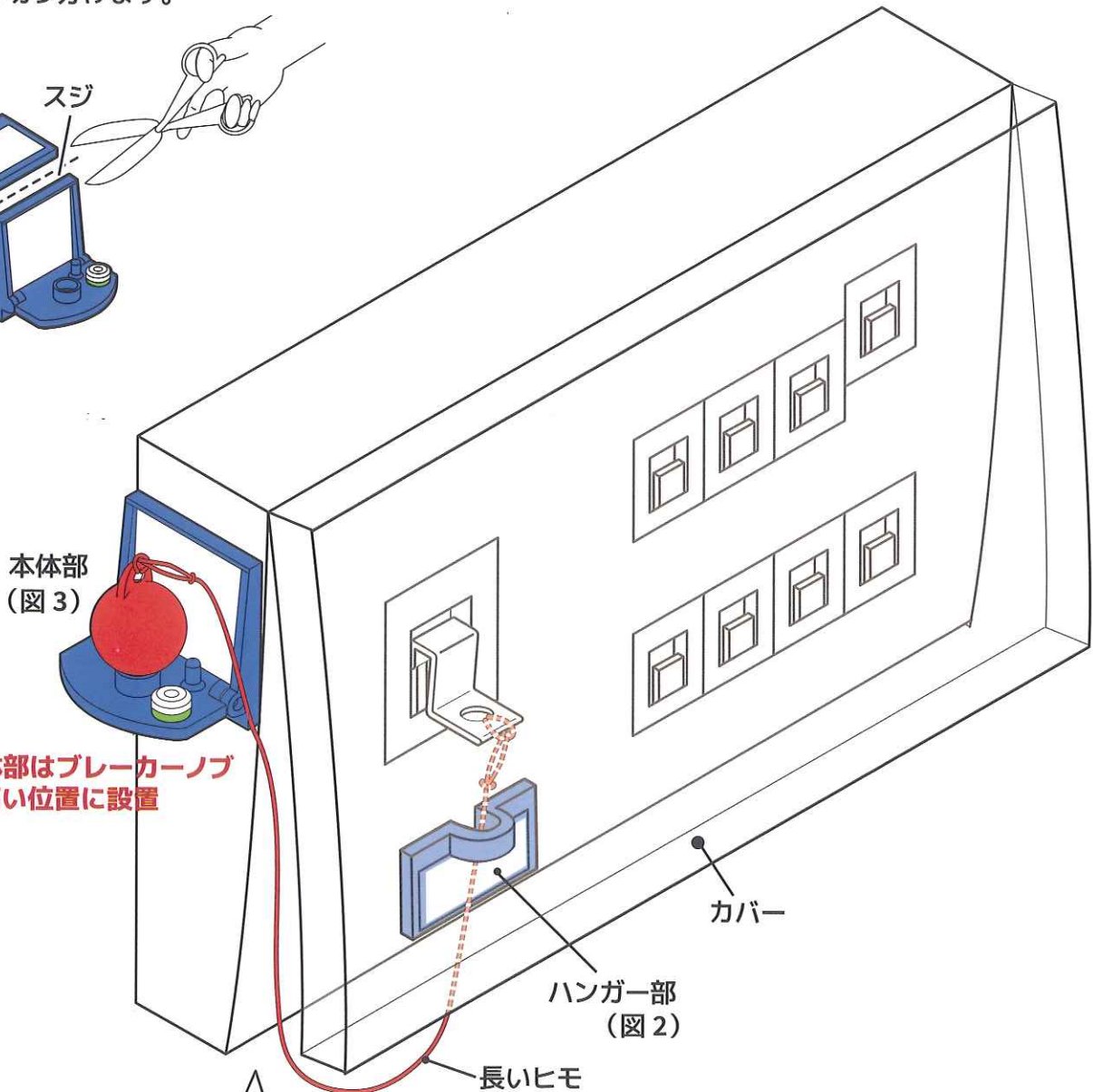
- 1、本体部とハンガー部を切り離します。(図1)
- 2、ハンガー部を、カバーの中のメインブレーカー又は漏電ブレーカーノブの真下に貼り付けて下さい。(図2)
- 3、本体部をブレーカーの側面に貼り付けます。(図3)

### 〈本体とハンガー部の切り離し方〉

スジにそって裏面の両面テープごとハサミで切り分けます。



(図1)



※本体部はブレーカーノブより高い位置に設置

カバーは完全に閉めない!

- 直貼りをする前に必ず仮止めでテストしてください。
- おもり玉に付いている既存のヒモを付属の長いヒモに交換してください。
- 本体部の位置は、ブレーカーノブよりも高い位置を選んでください。
- カバーは完全に閉めないでください。ヒモが引っかかり、おもり玉が落ちません。